

CASBEE® 建築物総合環境計画概要書 新築

大阪 みらい

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)大阪住之江公園ビル新築工事		
建設地	住之江区南加賀屋2丁目		
建築用途	ビジネスホテル		
建築主			
設計者			
敷地面積	1,009.01	m ²	
建築面積	353.11	m ²	
延床面積	4,229.46	m ²	
構造/階数	RC造	/	地上14階
完了年(予定)	2021年4月		

2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

B-
BEE=0.6

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	88%
③上記+②以外の	88%
④上記+	88%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

ラベル表示: **有**

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.4

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.7

音環境	2.7
温熱環境	2.0
光・視環境	3.2
空気質環境	3.3

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.6

機能性	2.4
耐用性・信頼性	3.1
対応性・更新性	2.4

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 1.7

生物環境	1.0
まちなみ・景観	2.0
地域性・アメニティ	2.0

LR のスコア = 2.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.1

建物外皮の熱負荷	4.3
自然エネルギー	3.0
設備システム効率化	2.7
効率的運用	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.5

水資源保護	2.2
非再生材料の使用削減	2.4
汚染物質回避	3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0

地球温暖化への配慮	3.4
地域環境への配慮	2.8
周辺環境への配慮	3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
周辺との調和がとれるよう外構計画をし、外側についても景観に配慮し落ち着いた色彩としている。	特になし。	
Q1 室内環境 内装仕上げ材は全面的にF☆☆☆☆認定品とすることで、化学汚染物質による空気の汚染を防いでいる。タバコ煙の対策としては、1Fは全面禁煙とし、2F~14Fは客室単位で分煙とする。	Q2 サービス性能 各居室はカテゴリ-5eクラスのブロードバンドの利用を可能とした。建物の耐用性を高めるために、外壁には耐用年数の高い花崗岩や金属パネルを使用した。	Q3 室外環境(敷地内) 空地を多く確保することで風の通りをよくし、敷地内が快適な環境となるように配慮した。
LR1 エネルギー 建物の外皮の熱負荷を抑制するために、外壁にはロックウールを施した。また、客室の窓は省エネルギー性の高い複層ガラスを採用した。	LR2 資源・マテリアル 断熱材として、外壁にロックウール、天井に発泡ウレタンを使用しており、環境負荷の低減に配慮している。	LR3 敷地外環境 オール電化にすることで燃焼機器を設置しない計画とした。LED電灯など省エネ対策を行うことで消費電力を抑え、CO ₂ 削減に努める。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = **0.6**

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.4
配慮事項	省エネ対策を行うことで消費電力を抑えCO2削減に努めた。オール電化にすることで燃焼器具を使用しないようにした。	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	1.0
Q3 / 3 /3. 2/	敷地内温熱環境の向上	2.0
LR3/ 2 /2. 2/	温熱環境悪化の改善	2.0
配慮事項	道路に面する部分にはできる限りの植栽を設けた	

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	4.3
配慮事項	断熱材として、外壁にロックウール、天井に発泡ウレタンを採用した。客室の窓には複層ガラスを採用した。	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	2.7
配慮事項	施設内の電球にLEDを採用した。	

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合
--------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること（新築時）
 （基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること）

	住宅部分（品確法等級）	非住宅部分[BPI][BPI _m]	
外皮性能	- (相当)	0.87	
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEI _m] 0.86	住宅部分[BEI] -	非住宅部分[BEI][BEI _m] 0.86

再生可能エネルギー利用設備導入検討シート（太陽光発電設備用）

1 設備導入の検討																															
① 周辺環境の把握																															
② 日照条件の検討																															
ア 検討対象とする場所	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根部 地上高さ (44) m <input type="checkbox"/> 地上部 (<input type="checkbox"/> 空地部分 <input type="checkbox"/> その他) <input type="checkbox"/> 壁面 <input type="checkbox"/> その他 ()																														
イ アの周囲における日射遮蔽物	<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 5px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">方位</td> <td style="width: 15%;">(南)</td> <td style="width: 15%;">高さ(約</td> <td style="width: 15%;">5) m</td> <td style="width: 15%;">水平距離(約</td> <td style="width: 15%;">0) m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>(東)</td> <td>高さ(約</td> <td>5) m</td> <td>水平距離(約</td> <td>0) m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>(西)</td> <td>高さ(約</td> <td>5) m</td> <td>水平距離(約</td> <td>0) m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>(北)</td> <td>高さ(約</td> <td>5) m</td> <td>水平距離(約</td> <td>0) m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>()</td> <td>高さ(約</td> <td>) m</td> <td>水平距離(約</td> <td>) m</td> </tr> </table>	方位	(南)	高さ(約	5) m	水平距離(約	0) m	方位	(東)	高さ(約	5) m	水平距離(約	0) m	方位	(西)	高さ(約	5) m	水平距離(約	0) m	方位	(北)	高さ(約	5) m	水平距離(約	0) m	方位	()	高さ(約) m	水平距離(約) m
方位	(南)	高さ(約	5) m	水平距離(約	0) m																										
方位	(東)	高さ(約	5) m	水平距離(約	0) m																										
方位	(西)	高さ(約	5) m	水平距離(約	0) m																										
方位	(北)	高さ(約	5) m	水平距離(約	0) m																										
方位	()	高さ(約) m	水平距離(約) m																										
ウ 日照の確保（冬至）	<input type="checkbox"/> 十分 <input checked="" type="checkbox"/> 不十分																														
③ 日照条件に適合する場所の検討																															
ア 設置可能面積等	(0.0) m ² 方位 () 設置角度 () 度																														
イ 設置可能太陽光パネル面積	(0.0) m ²																														
ウ 設置可能容量	(0.0) kW																														
エ 利用設備に対する荷重対策	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし																														
オ 設置に備えた対応	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (例：設備用基礎の設置) ()																														
④ 導入判断																															
検討結果 <input type="checkbox"/> 導入する →具体的な検討を行い、実際に設置する設備概要を 2 に記入 <input checked="" type="checkbox"/> 導入しない																															
導入を見送る理由（複数選択可） <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 日照が確保できない <input checked="" type="checkbox"/> 躯体が荷重に対応できていない <input type="checkbox"/> 敷地内に設置する場所を確保できない <input checked="" type="checkbox"/> 費用負担が大きい <input type="checkbox"/> 本計画では見送るが、将来対応可能とする <input type="checkbox"/> その他 () 																															
2 導入する設備の概要																															
ア 太陽光パネル面積	() m ²																														
イ 発電容量	() kW																														
備考																															
注 2ア 太陽光パネル面積が、1③イ 設置可能太陽光パネル面積と大きく異なる場合、備考欄にその理由を記入してください。																															

再生可能エネルギー利用設備導入検討シート（太陽熱利用設備用）

1 設備導入の検討																
① 周辺環境の把握																
② 日照条件の検討																
ア 検討対象とする場所	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根部 地上高さ（ 44 ） m <input type="checkbox"/> 地上部 （ <input type="checkbox"/> 空地部分 <input type="checkbox"/> その他 ） <input type="checkbox"/> 壁面 <input type="checkbox"/> その他 （ ）															
イ アの周囲における日射遮蔽物	<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 5px;"> <tr> <td>方位（ 南 ）</td> <td>高さ（約 5 ） m</td> <td>水平距離（約 0 ） m</td> </tr> <tr> <td>方位（ 東 ）</td> <td>高さ（約 5 ） m</td> <td>水平距離（約 0 ） m</td> </tr> <tr> <td>方位（ 西 ）</td> <td>高さ（約 5 ） m</td> <td>水平距離（約 0 ） m</td> </tr> <tr> <td>方位（ 北 ）</td> <td>高さ（約 5 ） m</td> <td>水平距離（約 0 ） m</td> </tr> <tr> <td>方位（ ）</td> <td>高さ（約 ） m</td> <td>水平距離（約 ） m</td> </tr> </table>	方位（ 南 ）	高さ（約 5 ） m	水平距離（約 0 ） m	方位（ 東 ）	高さ（約 5 ） m	水平距離（約 0 ） m	方位（ 西 ）	高さ（約 5 ） m	水平距離（約 0 ） m	方位（ 北 ）	高さ（約 5 ） m	水平距離（約 0 ） m	方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m
方位（ 南 ）	高さ（約 5 ） m	水平距離（約 0 ） m														
方位（ 東 ）	高さ（約 5 ） m	水平距離（約 0 ） m														
方位（ 西 ）	高さ（約 5 ） m	水平距離（約 0 ） m														
方位（ 北 ）	高さ（約 5 ） m	水平距離（約 0 ） m														
方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m														
ウ 日照の確保（冬至）	<input type="checkbox"/> 十分 <input checked="" type="checkbox"/> 不十分															
③ 熱需要の条件等の検討																
ア 建築物の用途	ビジネスホテル															
イ 熱需要対象用途	<input type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> 暖房 <input checked="" type="checkbox"/> 給湯 <input type="checkbox"/> その他（ ）															
ウ 設置可能面積	（ 0.0 ） m ²															
エ 概算年間熱利用量	（ 0 ） MJ/年															
オ 利用設備に対する荷重対策	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし															
カ 設置に備えた対応	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり （例：設備用基礎の設置） （ ）															
④ 導入判断																
検討結果 <input type="checkbox"/> 導入する →具体的な検討を行い、実際に設置する設備概要を 2 に記入 <input checked="" type="checkbox"/> 導入しない																
導入を見送る理由（複数選択可） <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 日照が確保できない <input type="checkbox"/> 年間を通じて安定した熱需要がない <input checked="" type="checkbox"/> 躯体が荷重に対応できていない <input type="checkbox"/> 敷地内に設置する場所を確保できない <input checked="" type="checkbox"/> 費用負担が大きい <input type="checkbox"/> 本計画では見送るが、将来対応可能とする <input type="checkbox"/> その他（ ） 																
2 導入する設備の概要																
ア 集熱パネル面積	（ ） m ²															
イ 概算年間熱利用量	（ ） MJ/年															
ウ 熱需要対象用途	<input type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> 暖房 <input type="checkbox"/> 給湯 <input type="checkbox"/> その他（ ）															
備考																